

総合的な探究の時間		探究の広場1		開講学期	通年	単位数	2	試験	なし
タイプ	Ⅱ	レポート数	6	スクーリング必要時数		2	スクーリング実施時数		6

目 標	探究の見方・考え方を働かせ、多様な学習形態から自分に合ったスタイルを選択する少人数学習を通して、社会的・職業的自立のために必要な資質・能力を育成する。		
	1 知識及び技能	2 思考、判断、表現等	3 学びに向かう力、人間性等
	・「各教科・科目」、「特別活動」他をつなげ、教科・科目で学んだ知識を通して、新しい時代に必要な知識・技能を育てる。	・実社会や自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を設定し検証方法を考えることを通して、思考力や表現力を育てる。 ・課題解決のために、情報を集め整理・分析を通して、表現する能力を育てる。 ・探究活動や予測不能な時代における自己の生き方や在り方を考えることを通して、将来の進路を選択し決定する力を育てる。	・地域の文化や歴史を理解したうえで、地域社会についての探究活動に主体的に取り組むことを通して、社会に貢献しようとする態度を育てる。

目標を実現するにふさわしい探究課題	「地域社会をよりよくするために、私たちにできることは何か」について考察する。
-------------------	--

評価の観点及び その趣旨	1 知識・技能			2 思考・判断・表現			3 主体的に学習に取り組む態度		
	・「各教科・科目」、「特別活動」他をつなげ、教科・科目で学んだ知識を通して、新しい時代に必要な知識・技能を生み出そうとしている。			・実社会や自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を設定し検証方法を考えることを通して、思考力や表現力が育っている。 ・課題解決のために、情報を集め整理・分析を通して、表現する能力が育っている。 ・探究活動や予測不能な時代における自己の生き方や在り方を考えることを通して、将来の進路を選択し決定する力が育っている。			・地域の文化や歴史を理解し、地域社会についての探究活動に主体的に取り組むことを通して、社会に貢献しようとする態度が育っている。		

単位認定	全レポートの合格、スクーリングの必要時数以上の出席で単位を認定する。
評価の方法	評価はレポート、スクーリングにより総合的に行う。

学期	レポート	学習内容	スクーリング	学習内容
前期	第1回	探究を始めよう	第1回	探究の広場の学び方
	第2回	探究を進めよう(1)	第2回	探究の広場の学び方
	第3回	探究レポート(1)	第3回	文章の書き方・まとめ方
後期	第4回	探究を進めよう(2)	第4回	情報の収集と活用の仕方
	第5回	探究レポート(2)	第5回	わかりやすい文書の書き方とは？
	第6回	探究レポート(3) 人権学習	第6回	人権課題について考えよう